

株式会社 松屋 5月上速報

※数値は速報値ですので、毎月中旬に発表する確定値と誤差が生じることがあります。

店名	売上高 対前年 増減率(%)	概況
銀座本店	+2.2	5月の銀座店は、前年に対して祝日・振替休日の2日増という営業条件の中、月後半の真夏日を記録する気温の上昇等により、婦人部門でサングラス・帽子等の婦人雑貨が好調に推移したことに加え、一部の国産アパレルに鈍さが見られるも、国内外のデザイナーによる高価格帯の婦人服は、引き続き、前年の売上を上回り堅調に推移いたしました。免税売上高につきましては、化粧品等の消耗品の売上が前年に対して二桁に迫る伸びを示すも、ラグジュアリーブランドを軸とした一般品がやや鈍く、全体の売上高は前年を下回りました。一方、免税売上高を除く国内のお客様の消費動向は、引き続き堅調に推移(前年比+3.3%)し、加えて大型催事や各種来店促進策が奏功し、入店客数も前年を大幅に上回り(前年に対して二桁増)、その結果、銀座店の売上高は3ヵ月連続で前年を上回りました。 浅草店は、主力の食品部門において和洋菓子が好調に推移、また、外商部門の大口受注も加勢し、店全体の売上高は2ヶ月連続で前年を上回りました

※ 上記「銀座本店」の数値は、「銀座店」と「浅草店」両店計の売上高対前年増減率(%)を表記いたしております。

※ 「5月上報告」は、6/14(金)の開示を予定しております。

(ご参考)

銀座店	+1.6	「銀座店」のみの売上高対前年増減率(%)を表記いたしております。
浅草店	+10.5	「浅草店」のみの売上高対前年増減率(%)を表記いたしております。